

No.190

り上がった児童交流会でした。

木田地区地域支え合い推進員

梅田

尚子

利用者さんから輪ゴムの繋ぎ方を教わりながら「このゴム紐を

「おぉ~!」と歓声があがっていました。

昔はゴム跳び遊びをしたんだよ」と今昔の遊び話に

らフワフワ飛んでいきます。

コツさえ掴めば 10 メートル近く飛び続けることもあり、

で簡単に作れるおもちゃ「マグヌスコップ」で、

空飛ぶコップとは、2つの紙コップを底で合わせて繋げるだけ

木田公民館に遊びに来たさざんか児童館のお友達と一緒に

空飛ぶコップを作ろう

コム紐をコップに何度か巻きつけて離すと、

飛ぶコップ」を作りました。

各地区の デイホームを ご紹介★







と声をかけると笑いが出ます。











十数年続く恒例のカレンダー作り

大記録 文殊地区社会福祉協議会

コップは回転しなが

輪ゴムで作った









にしています。 場でカレンダー作りをしていて、 文殊地区いきいきサロンでは、 皆さんこの時期をとても楽しみ 毎年12月と1月にかけて全会

だけど、呼吸が浅くなりやすいので、血圧が上がりますよーっ」 かえってしまう会場もあります。 筆ペンなどで色を塗ったり、シールなどでデコったりします。 そんな時は、「一生懸命に塗ってくれるのは、すごぉく嬉しいん 作りながら会話が弾む会場もあれば、真剣になりすぎて静まり 毎年の干支を四季や半年毎に描き、各々、サインペンやカラー

出来上がったカレンダーは、 それを見ては、一段と会話も弾んでいました。 それぞれに個性あふれるものとな

又殊地区地域支え合い推進員 今村 和恵